

もくじ

えび人 vol.21	02	情報	09
今号の表紙	03	市民の広場	10
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
中野多目的広場に ドッグランがオープン!	06	相談	13
		図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ
 2019対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬
175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

市役所開庁時間…省略している場合は原則「平日8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

字の大きさをそろえるのがむずかしかったけど、丁寧に書きました。

大谷小学校 島崎紗弥さん(10歳)



写真

タイトル：コスモスと夏の空

撮影場所：県立相模三川公園

撮影者：河原口在住

伊丸岡歩美さん



編集雑記

今号の遠藤さんのように地域で活躍している方を紹介する「えび人」や小学4年生が書いたタイトルロゴ、市民投稿写真を15日号の表紙に採用するなど、リニューアル時は少し不安でしたが、おかげさまで皆さまからご好評をいただき、市民役の広報誌に近づけたかなあと感じています。私事ですが今回が最後の編集雑記。取材などでお世話になりました方々に改めてお礼申し上げますとともに、引き続き『広報えびな』をよろしく願います。(Y)



あふ 溢れるエネルギーで地域を元気に

「気になることは何でもやってみよう」という遠藤さん。クラブのメンバーを率いて、ラジオ体操や町内清掃、日帰りバス旅行とどんな活動にも精力的です。なかでも伊勢山児童遊園で開く野外パーティーは、遠藤さんが発案した人気イベント。「春は俺が摘んだ野草でてんぷら会。秋は旬のサンマを焼いて食べる。外気に触れて、みんなでしゃべれば自然と元気になるからね」と遠藤さんの企画話は止まりません。隣市へのウォーキングが雨で中止になったというエピソードにも「みんな助かったんじゃないかな」といわずらっぽく笑ってみせます。

活動のための体力づくりも欠かせません。「朝5時に起きてストレッチ。それから一人暮らし会員のゴミ出しに、自分の家の掃除もするよ。自分がやりたいと思ったことをやるだけだね。誰かのためだなんて思うと何もできなくなる」。遠藤さんのパワーは、きょうも国分第5ゆめクラブを元気にします。



昨年のえびな健康マラソン大会には最年長ランナーとして参加



クラブの会員が楽しみにしている日帰りバス旅行

今月のえび人

国分第5ゆめクラブ
遠藤三雄さん
(国分南在住・82歳)

地域の高齢者団体「国分第5ゆめクラブ」の会長として20年以上。モットーは宮沢賢治の「雨ニモマケズ、風ニモマケズ」。今やりたいことは8回目の富士登山。